

令和8年度 静岡県サイクルウェルビーイング推進会議
第1回企画戦略幹事会

(静岡県スポーツ・文化観光部スポーツ振興課)

1 会議概要

- (1) 日 時 令和8年9月11日(金) 10:00～11:30
- (2) 場 所 静岡県庁西館4階第一会議室A
- (3) 次 第 別添のとおり(P)
第3次静岡県自転車活用推進計画素案について
- (4) 出席者 別添のとおり(P)

2 委員意見

議事1 「現計画の進捗・評価等」について

委員	内容
中山委員	競技者が減少している原因について、どのような要因が考えられるか。
野寺委員	子どもの競技者(特に女子)が減っているように感じている。要因としては、自転車の価格も高騰しており、競技を始めるハードルが高くなっていると思う。子どもたちに興味を持ってもらえるようなイベントを実施していきたい。
事務局	10月4日にグランシップで「ガールズフェス」を開催する。「いろいろなスポーツを体験しよう!」をテーマに、様々な競技を体験できる参加無料のイベントを当県主催で実施する。
宮内委員	日本自転車競技連盟も競技者が減少している点は危惧しており、自転車学校インストラクター養成講座組を全都道府県対象に行う取組が始まっている。
溝畑委員	競技者数はコロナ禍や教育方針の転換などが原因で減少傾向にあると思う。 ツールドなど、自転車競技で活躍した選手のサクセスストーリーを示した方が良い。 ウェルビーイングに関しては、自転車が精神や肉体にどのような変化をもたらすのかというスポーツ医学的観点や効果を示し、県民に普及啓発する必要があると思う。 自転車通勤宣言企業の伸び悩みの原因は何だと考えられるか。
小倉委員	企業の中で認知不足が考えられる。 また企業の立地の関係で、自転車通勤が難しい企業があるという要因も考えられる。 他のスポーツと同様、自転車競技もプロ選手のセカンドキャリアも充実させる必要があると思う。
事務局	当県として、自転車競技に関わらずアスリートのセカンドキャリア

委員	内容
	は、県内企業と協力して高校年代への普及啓発を中心にの取組を進めている。
宮内委員	自転車通勤宣言企業については、企業側で社員の交通事故への懸念や社内通勤制度の変更を行う必要があるなどの観点から、自転車通勤を禁止している場合がある。 優良企業認定された県庁のノウハウをベストプラクティスをして共有して欲しい。 フジイチについては、NCR（ナショナルサイクルルート）を2つ持っている県は当県だけであり、世界遺産を巡るルートはフジイチと熊本県のアマイチが全国初となる。 分かりやすく、県民に周知する機会を設けて欲しい。

議事2 「次期静岡県自転車活用推進計画素案」について

委員	内容
中山委員	サイクルツーリズムの充実については、行政で発信した情報をどう民間に落とし込んでいくのが課題だと思う。 来年、Velo-city2027Ehime が愛媛県で開催されるので、フジイチや本計画アピールの場として、静岡県の出展を検討して欲しい。
井熊委員	AI カメラの増設は考えているか。
事務局	本計画上では盛り込んでいない。 現設置箇所での検証結果を基に増設等は検討していく。
樋澤委員	走行空間整備については、車道と分離型の自転車走行空間の整備をすることで事故の現象に繋がると思う。 分離型の整備は何%ぐらい進んでいるのか。
杉本委員	市町の自転車に関連する計画との整合性を見ながら、優先順位をつけて、整備を進めていく予定である。 今後、道路の拡幅や新しく道を作る場合には、安心安全に走行出来る空間を作るということを念頭に置いて、設計を行っていく。
宮内委員	ビジョン先導型であるサイクルウェルビーイングを標榜しているので本計画の中でビジョンを掲げた方が良いと思う。国の第3次自転車活用推進計画でもビジョンは掲げられている。 安全利用に関して、交通安全の講習指導や街頭指導の数も指標にして欲しい。高校生の自転車交通事故が全国でも多い傾向にあり、座学だけではなく、街頭指導を強化することで効果が現れると思う。 Velo-city2027Ehime はサイクルツーリズムの先進地である欧州からオピニオンリーダーの来訪が多いので、出展して、フジイチをはじめ県内モデルサイクルルートを PR して欲しい。
事務局	今回の会議で、措置の内容をメインで説明させていただいたので、措置の内容を加味しながらビジョンも原案でお示しする。

入戸野委員	交通指導数は警察・各市町・交通指導員など、主催が異なるため、一概に県内全数を把握するのは難しい。 警察が行っている街頭指導や講習会数は把握出来る。 自転車事故の削減は警察内でも重要事項となっているので、様々な取組をしていきたいと考えている。
溝畑委員	Velo-city2027Ehime を活用して、国外の富裕層をターゲットにした施策の展開も現計画で掲げているサイクルの聖地化に繋がると思う。
神戸委員	インバウンドについては、様々な種類のターゲットがいると思う。 最近は2次交通の手段としてレンタサイクルの活用が広まっていると感じている。そのようなターゲット層の裾野拡大から富裕層への自転車の利用を促進に繋がると良い。
石垣委員	太平洋岸自転車道の工事はいつ終わるのか。 インバウンド客の行動として、東京から大阪に向かう間で、静岡県は自転車で通行するという傾向も見られる。
杉本委員	場所と詳細を確認して連絡する。

**令和８年度 静岡県サイクルウェルビーイング推進会議
第１回企画戦略幹事会**

日時：令和８年９月１１日（金）１０：００～１１：３０

会場：静岡県庁西館４階第１会議室Ａ

次 第

１ 開 会

２ 議 事

- | | | | |
|---------------------|---|-------|---------|
| （１）現計画の進捗・評価等 | … | 資料１ | |
| （２）次期静岡県自転車活用推進計画素案 | … | 資料２～４ | 参考資料１～３ |
| ・施策展開編 | | | |
| ・成果・活動指標の設定 | | | |
| ・参考資料としての掲載内容（案） | | | |
| （３）今後のスケジュール | … | 資料５ | |

３ 閉 会

<配布資料>

- ・ 次第
- ・ 名簿
- ・ 座席表
- ・ 資料１ 現計画の進捗・評価等
- ・ 資料２ 次期計画素案（施策展開編）
- ・ 資料３ 成果・活動指標の設定
- ・ 資料４ 参考資料としての掲載内容（案）
- ・ 資料５ 今後のスケジュール
- ・ 参考資料１ 前回幹事会での主なご意見
- ・ 参考資料２ 取組状況一覧
- ・ 参考資料３ アンケート結果（市町及びサイクル事業者への調査）
- ・ 参考資料４ 会議設置要綱
- ・ 参考資料５ 幹事会運営要領

名簿

令和8年度 静岡県サイクルウェルビーイング推進会議 第1回企画戦略幹事会

No	所属	役職	氏名	出欠	備考
1	一般社団法人静岡県自転車競技連盟	代表理事	の で ら の ぶ と も 野 寺 信 朋	○	
2	株式会社ローカルトラベルパートナーズ	代表取締役	い し が き ひ ろ か ね 石 垣 裕 包	○	
3	公益社団法人静岡県観光協会	専務理事	か ん べ し げ と し 神 戸 重 敏	○	
4	静岡県サイクリング協会	理事長	ひ ざ わ ひ で た か 樋 澤 秀 高	○	
5	静岡県サイクルツーリズム協議会	代表理事	い く ま ま さ ひ ろ 井 熊 正 浩	○	
6	静岡県スポーツゼネラルアドバイザー		み ぞ は た ひ ろ し 溝 畑 宏	○	
7	日本スポーツツーリズム推進機構	シニアアドバイザー	な か や ま て つ ろ う 中 山 哲 郎	○	
8	日本風景街道コミュニティ サイクルツーリズム研究委員会	顧 問	み や う ち し の ぶ 宮 内 忍	○	
9	ヤマハ発動機株式会社 技術研究デザイン本部 新ビジネス開発部 企画1グループ	グループリーダー	お ぐ ら こ う た ろ う 小 倉 幸 太 郎	○	
10	静岡県スポーツ・文化観光部	部長	ひ ら つ か は る と し 平 塚 晴 利	○	幹事長●
11	静岡県くらし・環境部 くらし交通安全課	課長	た か は し ま さ る 高 橋 勝	○	
12	静岡県スポーツ・文化観光部 観光政策課	課長	は な だ あ つ し 花 田 淳	○	
13	静岡県交通基盤部道路局 道路企画課	課長	す ぎ も と ま さ ひ こ 杉 本 昌 彦	○	●
14	静岡県警察本部交通部 交通企画課	課長	に つ と の あ き ら 入 戸 野 明	○	●

●：令和8年4月1日より